

NIHON UNIVERSITY

2025

日本大学大学院工学研究科 入学試験要項

各種感染症の感染拡大や自然災害等により入学試験の内容に変更が生じる場合がありますので、工学部・工学研究科ホームページ(<https://www.ce.nihon-u.ac.jp/>) で最新情報をご確認ください。



Graduate School of Engineering
Nihon University

日本大学大学院工学研究科

アドミッション・ポリシー

(入学者受け入れ方針)

(博士前期課程)

学問や科学技術の基礎を修め、人類の福祉向上及び人と自然が共生できる豊かな社会の構築に貢献でき、学士課程で修得した幅広い知識を有する、専門職業人及び工学研究者を目指す人を求めます。

- 土木工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、土木工学の専門知識と、外国語(英語)の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で可否を判定する。
- 建築学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、建築学の専門知識と、外国語(英語)の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で可否を判定する。
- 機械工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、機械工学の専門知識と、外国語(英語)の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で可否を判定する。
- 電気電子工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、電気電子工学の専門知識と、外国語(英語)の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で可否を判定する。
- 生命応用化学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、生命応用化学の専門知識と、外国語(英語)の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で可否を判定する。
- 情報工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、情報工学の専門知識と、外国語(英語)の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で可否を判定する。

(博士後期課程)

学問や科学技術の深奥を究め、人類の福祉向上及び人と自然が共生できる豊かな社会の構築に貢献でき、博士前期(修士)課程で修得した幅広い知識を有する、高度な専門職業人及び工学研究者を目指す人を求めます。

- 土木工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、土木工学の専門知識についての口述試験と外国語科目(英語)の筆記試験の合計点により可否を判定する。
- 建築学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、建築学の専門知識についての口述試験と外国語科目(英語)の筆記試験の合計点により可否を判定する。
- 機械工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、機械工学の専門知識についての口述試験と外国語科目(英語)の筆記試験の合計点により可否を判定する。
- 電気電子工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、電気電子工学の専門知識についての口述試験と外国語科目(英語)の筆記試験の合計点により可否を判定する。
- 生命応用化学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、生命応用化学の専門知識についての口述試験と外国語科目(英語)の筆記試験の合計点により可否を判定する。
- 情報工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき、情報工学の専門知識についての口述試験と外国語科目(英語)の筆記試験の合計点により可否を判定する。

令和7年度 日本大学大学院工学研究科入学試験要項

入 学 試 験

【一般選考】

1 募集人員

専攻 \ 課程	博士前期課程 (入学定員)	博士後期課程 (入学定員)
土木工学専攻	20 名	2 名
建築学専攻	20 名	2 名
機械工学専攻	25 名	2 名
電気電子工学専攻	20 名	2 名
生命応用化学専攻	30 名	2 名
情報工学専攻	25 名	2 名

※ 全入学試験の入学定員

2 出願資格

【博士前期課程】

次の各項のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学等において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑩ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの及び令和7年3月までに22歳に達する者
- ⑪ 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む）であって、本大学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

【博士後期課程】

次の各項のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位若しくは専門職学位を有する者及び令和7年3月までに取得する見込みの者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、上記「④」の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、修士論文又は特定課題の研究成果の審査と試験の合格に代える審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したものと及び令和7年3月までに24歳に達する者

※ 出願資格の確認について

博士前期課程（③④⑥：入学資格の確認 ⑨⑩⑪：入学資格審査）

博士後期課程（②③⑥：入学資格の確認 ⑦⑧：入学資格審査）

上記の出願資格項目に該当する場合は、下記期限までに教務課へメールにてお問合せください。問合せ後、提出資料により資格の審査を行います。

問合せ期限：第1期 8/19まで 第2期 12/9まで

問合せ先：ceb.nyushil@nihon-u.ac.jp 日本大学工学部教務課（大学院入試係）

（※教務課から後日送信される書類が受信可能なメールアドレスにてお問合せください）

3 出 願 手 続

①出 願 書 類

【博士前期課程】

- (1) 大学院入学志願票（本学所定の用紙）
- (2) 成績証明書（出身大学で作成し厳封されたもの）
- (3) 研究内容調書（本学所定の用紙）※受入指導教員が内容を確認したもの
- (4) 卒業証明書または卒業見込証明書（ただし、学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与される見込みの者に対しては、その申請をする予定である旨を記した、在籍短大学長または高等専門学校長の証明書も併せて提出する）
- (5) 出願資格確認書 ※出願資格を確認した場合に教務課から交付された原本

【博士後期課程】

- (1) 大学院入学志願票（本学所定の用紙）
- (2) 成績証明書（出身大学で作成し厳封されたもの）
- (3) 研究内容調書（本学所定の用紙）※受入指導教員が内容を確認したもの
- (4) 博士前期課程＜修士課程＞の修了証明書または修了見込証明書
- (5) 出願資格確認書 ※出願資格を確認した場合に教務課から交付された原本

②入学検定料 35,000円

ゆうちょ銀行で現金を普通為替証書に換えたものを出願書類と一緒に提出(送付)してください。
(証書の受取人欄等には何も記入しないでください)

③出願期間 第1期 令和6年9月 9日(月)～9月13日(金)
第2期 令和7年1月27日(月)～2月 5日(水)

④出願場所 日本大学工学部 教務課

4 選考方法 筆記試験, 口述試験(試問及び面接)

試験日 第1期 令和6年10月 5日(土)
第2期 令和7年 2月15日(土)

試験場 日本大学工学部

5 試験科目

【博士前期課程】

時間	9:00 ～ 11:00	11:20～12:20	13:30～
専攻	筆記試験		口述試験 (試問及び面接)
	専門科目	外国語	
土木工学専攻	構造力学, 水理学, 地盤工学の全3科目	英語	専攻 ごとに 実施
建築学専攻	建築・都市計画, 建築史, 建築環境設備, 建築構造, 建築材料 の5科目から3科目選択		
機械工学専攻	機械力学, 材料力学, 流体力学, 熱力学 の4科目から2科目選択		
電気電子工学専攻	電磁気学, 電気回路, 電子回路, 数学 の4科目から3科目選択		
生命応用化学専攻	一般化学, 無機・分析化学, 有機化学, 化学 工学, 生命化学 の5科目から3科目選択		
情報工学専攻	コンピュータアーキテクチャ, データ構造と アルゴリズム, 情報数学, オペレーティング システム の4科目から3科目選択		

- ・専門科目試験は関数電卓(電池・ソーラー式)の持込み可。ただし, 電子辞書機能, プログラム機能のないもの(携帯電話・ウェアラブル端末含む)とします。
- ・計時以外の機能がついた時計は, 持込みを禁止します。

【博士後期課程】

時間	11:20 ～ 12:20	13:30 ～
科目	筆記試験（外国語）	口述試験（試問及び面接）
専攻		
土 木 工 学 専 攻	英 語	専攻ごとに実施
建 築 学 専 攻		
機 械 工 学 専 攻		
電気電子工学専攻		
生命応用化学専攻		
情 報 工 学 専 攻		

6 合 格 発 表

日 時 第1期 令和6年10月23日（水）12:00（正午）

第2期 令和7年 2月28日（金）12:00（正午）

※ 合格発表は学内に掲示の上、本人あてに通知します。

【 社会人特別選抜 】

1 募 集 人 員 【博士前期課程・博士後期課程】

土木工学専攻 建築学専攻 機械工学専攻

電気電子工学専攻 生命応用化学専攻 情報工学専攻 各専攻若干名

2 出 願 資 格

【博士前期課程】

次の各項のいずれかに該当する者で、令和7年4月1日現在で、最終学歴を卒業（修了）後2年以上の者

- ① 大学を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 外国の大学等において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑩ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの
- ⑪ 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む）であって、本大学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

【博士後期課程】

次の各項のいずれかに該当する者で、令和7年4月1日現在で、最終学歴を卒業（修了）後2年以上の者

- ① 修士の学位若しくは専門職学位を有する者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有する者として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 外国の学校、上記「④」の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、修士論文又は特定課題の研究成果の審査と試験の合格に代える審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同様以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

※ 出願資格の確認について

博士前期課程（③④⑥）：入学資格の確認 ⑨⑩⑪：入学資格審査

博士後期課程（②③⑥）：入学資格の確認 ⑦⑧：入学資格審査

上記の出願資格項目に該当する場合は、下記期限までに教務課へメールにてお問合せください。問合せ後、提出資料により資格の審査を行います。

問合せ期限：第1期 8/19まで 第2期 12/9まで

問合せ先：ceb.nyushil@nihon-u.ac.jp 日本大学工学部教務課（大学院入試係）

（※教務課から後日送信される書類が受信可能なメールアドレスにてお問合せください）

3 出 願 手 続

① 出 願 書 類

【博士前期課程】

- (1) 大学院入学志願票（本学所定の用紙）
- (2) 最終出身校の卒業（修了）証明書
- (3) 最終出身校の成績証明書
- (4) 志望調書（本学所定の用紙）
- (5) 研究内容調書（本学所定の用紙）※受入指導教員が内容を確認したもの
- (6) 出願資格確認書 ※出願資格を確認した場合に教務課から交付された原本

【博士後期課程】

- (1) 大学院入学志願票（本学所定の用紙）
- (2) 最終出身校の修了証明書
- (3) 最終出身校の成績証明書
- (4) 志望調書（本学所定の用紙）
- (5) 研究内容調書（本学所定の用紙）※受入指導教員が内容を確認したもの
- (6) 出願資格確認書 ※出願資格を確認した場合に教務課から交付された原本

② 入学検定料 35,000円

ゆうちょ銀行で現金を普通為替証書に換えたものを出願書類と一緒に提出（送付）してください。（証書の受取人欄等には何も記入しないでください）

- ③ 出願期間 第1期 令和6年9月 9日(月)～9月13日(金)
第2期 令和7年1月27日(月)～2月 5日(水)
- ④ 出願場所 日本大学工学部 教務課
- 4 選考方法 **口述試験(試問及び面接)**
- 試験日 第1期 令和6年10月 5日(土)
第2期 令和7年 2月15日(土)
- 試験場 日本大学工学部

5 試験科目

【博士前期課程・博士後期課程】

時間	13:30 ～
科目	口述試験(試問及び面接)
専攻	専攻ごとに実施
土木工学専攻	
建築学専攻	
機械工学専攻	
電気電子工学専攻	
生命応用化学専攻	
情報工学専攻	

6 合格発表

- 日時 第1期 令和6年10月23日(水) 12:00(正午)
第2期 令和7年 2月28日(金) 12:00(正午)
- ※ 合格発表は学内に掲示の上, 本人あてに通知します。

研究指導教員について

研究指導教員については本研究科ホームページを参照してください。また、工学部シラバスに**指導教員のメールアドレス**が記載されていますので、希望する研究指導教員へ連絡して教育研究内容などについて十分相談の上、事前に了承を得て出願してください（**研究内容調書**に認印が必要です）

HP教員紹介：<https://www.ce.nihon-u.ac.jp/undergraduate/undergraduatel05/>

工学部シラバス：<https://www.ce.nihon-u.ac.jp/education/syllabus/>

受験について

身体の機能に著しい障がいのある方は受験及び修学が困難な場合がありますので、出願前のできるだけ早い時期に、必ず教務課大学院入試係にお問合せください。

出願方法

出願：

出願書類は、市販の角2封筒に**出願用宛名ラベル**を貼り付け、出願書類一式を封入し**簡易書留**で願締切日までに工学部教務課（大学院入試係）に**必着するように郵送**してください。

受験票：

出願書類の受理後、受験票を交付します。受験票は受験票返送用宛名ラベル（市販の長3封筒に貼付）に記入した住所に郵送します。（試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は入試係に連絡してください）

いったん提出された出願書類及び入学検定料は、どのような理由があっても返還しません。

（※現在、工学部・工学研究科に在学中の場合は、教務課窓口でも出願を受付けます。この場合は郵送の手続きは必要ありません。受験票も教務課窓口で交付します。）

入学志願票記入上の注意

※ **入学志願票**の記入は黒のペン（消せるペンは不可）を使用し、必ず本人が丁寧に記入してください。

※ 出願に際しては、**志願票**、**写真票**、**整理票**、**受験票**は切り離さず（A4片面に出力）に提出してください。

1 入学志願票

- ① 「試験区分」・「志望課程」欄は、志望する方を○で囲んでください。
- ② 「志望研究科」欄には**工学研究科**と記入し、「志望専攻・系」の「**第一**」欄のみ志願する**専攻名**を記入してください。「第二」欄は記入不要です。
「志望専攻分野」・「志望専攻・構成科目」欄については、記入不要です。
- ③ 「選択外国語」欄は、**英語**を○で囲んでください。
- ④ 「学部または修士の論文テーマ」欄には、**論文テーマ**及び**研究指導教員名**を、「今後の研究テーマ」欄には、**研究テーマ**及び**研究指導予定教員名**を記入してください。
- ⑤ 「氏名」欄には、必ずフリガナをカタカナで記入してください。なお、外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名を記入してください。
- ⑥ 「性別」欄は、該当する方を○で囲んでください。

- ⑦「年齢」欄は、令和7年4月1日現在で記入してください。
- ⑧「生年月日」欄は、月・日が1桁の場合は十の位に0を記入してください。
- ⑨「連絡先住所」欄は、書類不備等緊急の場合に必要ですので、連絡がとれる住所（郵便番号を含む）を記入してください。電話番号は携帯電話の番号を記入してください。
また、メールアドレスを必ず記入してください（受験から入学までの各種案内の送信先になります）。
- ⑩「学歴」欄と「職歴・研究室」欄は、該当する箇所のみ記入し、必要な箇所を○で囲んでください。
- ⑪「保証人」欄には、保証人（原則として父母）の氏名、郵便番号、住所、電話番号を記入してください。

2 写 真 票

- ① 志願票を参考に記入してください。「照合印」欄は記入不要です。
- ② 「写真貼付欄」には、最近3か月以内に撮影した正面上半身・脱帽で、背景の無い縦4cm×横3cmのもの（白黒・カラーどちらでも構いません）をはがれないように裏全面を糊で貼り付けてください。受験票にも同じ写真を貼りますので、1つの志願票につき、同じ写真が2枚必要になります。なお、試験中に眼鏡を使用する方は、眼鏡をかけた状態で写真を撮ってください。

3 整 理 票

- ① 志願票を参考に記入してください。

4 受 験 票

- ① 志願票を参考に記入してください。ただし、「受付」欄は記入不要です。
- ② 「写真貼付欄」には、写真票を参考に同じ写真を貼ってください。
- ③ 裏面の注意事項を事前によく読んでおいてください。

記入例

志願票・写真票・整理票：A4片面に出力

受験票：A4片面に出力

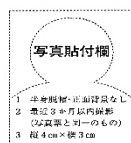
令和 年度 日本大学大学院入学志願票									
試験区分 (任意選択) ☒ 一般入試 ☐ 社会人入試 ☐ 上記以外 志願課程 (任意選択) 工学研究科 志願専攻・系 建築学専攻 志願専攻分野 (任意選択) 建築学専攻 志願専攻・構成科目 (任意選択) 建築学専攻									
選択外国語 (英語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・インドネシア語・中国語・スペイン語・韓国語・ロシア語・日本語(第二言語)) 学部または修士の論文テーマ 近代都市A照明・文明 開化の光から見た研究 日本建一第 今後の研究テーマ 街並みと地域A持続 可能な社会に向けた都市再 生A研究 日本建一第									
氏名 三谷 隼人 性別 男 年齢 22 生年月日 2004.10.14									
連絡先住所 〒102-8501 東京都千代田区千代田1-1-1 メールアドレス LOHAS-engineering@nihon-u.ac.jp 学歴 大学 日本大学 工学部 建築学専攻									
職歴 なし 研究室 なし 研究科 工学部 建築学専攻									
氏名 三谷 隼人 住所 〒102-8501 東京都千代田区千代田1-1-1 電話番号 03-5555-XXXX									
研究科 工学部 建築学専攻 ① ② ③									

令和 年度 写真票									
試験区分 (任意選択) ☒ 一般入試 ☐ 社会人入試 ☐ 上記以外 志願課程 (任意選択) 工学研究科 志願専攻・系 建築学専攻 志願専攻分野 (任意選択) 建築学専攻 志願専攻・構成科目 (任意選択) 建築学専攻									
氏名 三谷 隼人 性別 男 年齢 22 生年月日 2004.10.14									
連絡先住所 〒102-8501 東京都千代田区千代田1-1-1 メールアドレス LOHAS-engineering@nihon-u.ac.jp 学歴 大学 日本大学 工学部 建築学専攻									
職歴 なし 研究室 なし 研究科 工学部 建築学専攻									
氏名 三谷 隼人 住所 〒102-8501 東京都千代田区千代田1-1-1 電話番号 03-5555-XXXX									
研究科 工学部 建築学専攻 ① ② ③									

令和 年度 日本大学大学院整理票									
試験区分 (任意選択) ☒ 一般入試 ☐ 社会人入試 ☐ 上記以外 志願課程 (任意選択) 工学研究科 志願専攻・系 建築学専攻 志願専攻分野 (任意選択) 建築学専攻 志願専攻・構成科目 (任意選択) 建築学専攻									
氏名 三谷 隼人 性別 男 年齢 22 生年月日 2004.10.14									
連絡先住所 〒102-8501 東京都千代田区千代田1-1-1 メールアドレス LOHAS-engineering@nihon-u.ac.jp 学歴 大学 日本大学 工学部 建築学専攻									
職歴 なし 研究室 なし 研究科 工学部 建築学専攻									
氏名 三谷 隼人 住所 〒102-8501 東京都千代田区千代田1-1-1 電話番号 03-5555-XXXX									
研究科 工学部 建築学専攻 ① ② ③									

令和 年度 日本大学大学院受験票

受験番号		志望課程 (学部・学科)		志望研究科	
試験区分 (必ず記入)		志望課程 (学部・学科)		志望研究科	
一般入試 社会人入試 上記以外		工学研究科		工学研究科	
志望専攻・系		志望専攻分野 (応用学・基礎研究)		志望専攻・構成科目 (1.専攻・2.専攻・3.専攻)	
建築学専攻		第一		第一	
選 外 国 語 (※英語以外を指定する)		英語		ドイツ語	
スペイン語		韓国語		ロシア語	
日本語 (※母国語)		中国語		インドネシア語	
氏 名		姓		名	
日工院		ロハ子		性別	
				男	



本票にて、入学検定料領収書とします。
注意事項
1. 本票を封入しない旨は、試験場に入れません。
2. 試験場では、本票を必ず机上に提示してください。
3. 試験場での筆記用具(ペン、鉛筆、消しゴム等)は、各自持参してください。
4. 本票は、入学その他の際にも必要な場合がありますので大切に保管してください。

切り取らないで下さい

令和 年度 日本大学大学院受験票
(切り取らずに送付して下さい)

- 合格者は、別に配布される「**入学手続要項**」に指示された手続方法により、期限までに入学時納入金を納め、入学手続を完了してください。
- 手続完了後(入学時納入金を全額納入した後)に、やむをえない理由によって本研究科への入学を辞退する場合は、電話により令和7年3月31日(月)17時までに本研究科教務課へ申し出てください。
申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本研究科より送付いたしますので、必要事項を記入の上、速やかに返送してください。
辞退手続完了後、入学金を除く入学時納入金(諸会費等を含む)は返還いたします。ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。
なお、令和7年4月1日(火)以降に申し出があった場合は、本研究科に学籍が生じておりますので、入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません(日本大学学生生徒等総合保障制度については、保険約款の定めるところによります。詳細は本制度の保険代理店である日本大学キャンパスサポートオフィス〈TEL03-5275-8008〉にお問合せください)。
【注意】(1) 入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。
(2) 入学辞退の申し出を本学が受理した後の辞退の取消しは、認めません。
(3) 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので、必ず提出してください。
- その他、詳細は「**入学手続要項**」を参照してください。

○ 手 続 日 程

入 学 試 験		手続期限 1	手続期限 2
一 般 選 考・ 社会人特別選抜	第 1 期	令和6年11月11日(月)	令和7年3月18日(火)
	第 2 期	令和7年3月18日(火)	

学 費

【博士前期課程】

(単位：円)

令和7年度 入学者納入金				
項 目	初年度納入金	内 訳		備 考
		入学時納入金	9月納入金	
入 学 金	0	0	—	※学内者
	200,000	200,000	—	上記以外（入学時のみ納入）
授 業 料	700,000	350,000	350,000	毎年同額納入
施 設 設 備 資 金	300,000	150,000	150,000	1～2 年次毎年同額納入
実 験 実 習 料	80,000	40,000	40,000	1～2 年次毎年同額納入
日本大学校友会費 (準会員)	10,000	10,000	—	毎年同額納入（代理徴収分）
計	1,090,000	550,000	540,000	※学内者
	1,290,000	750,000	540,000	上記以外

【博士後期課程】

(単位：円)

令和7年度 入学者納入金				
項 目	初年度納入金	内 訳		備 考
		入学時納入金	9月納入金	
入 学 金	0	0	—	※学内者
	200,000	200,000	—	上記以外（入学時のみ納入）
授 業 料	630,000	315,000	315,000	毎年同額納入
施 設 設 備 資 金	300,000	150,000	150,000	1～3 年次毎年同額納入
実 験 実 習 料	80,000	40,000	40,000	1～3 年次毎年同額納入
日本大学校友会費 (準会員)	10,000	10,000	—	毎年同額納入（代理徴収分）
計	1,020,000	515,000	505,000	※学内者
	1,220,000	715,000	505,000	上記以外

(注) ※学内者とは、本大学を卒業した者または本大学院を修了した者になります。

個人情報の取扱いについて

日本大学（大学院・短期大学部を含む）では、出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

入試に関する問合せ・出願書類の送付先・試験場

日本大学大学院工学研究科

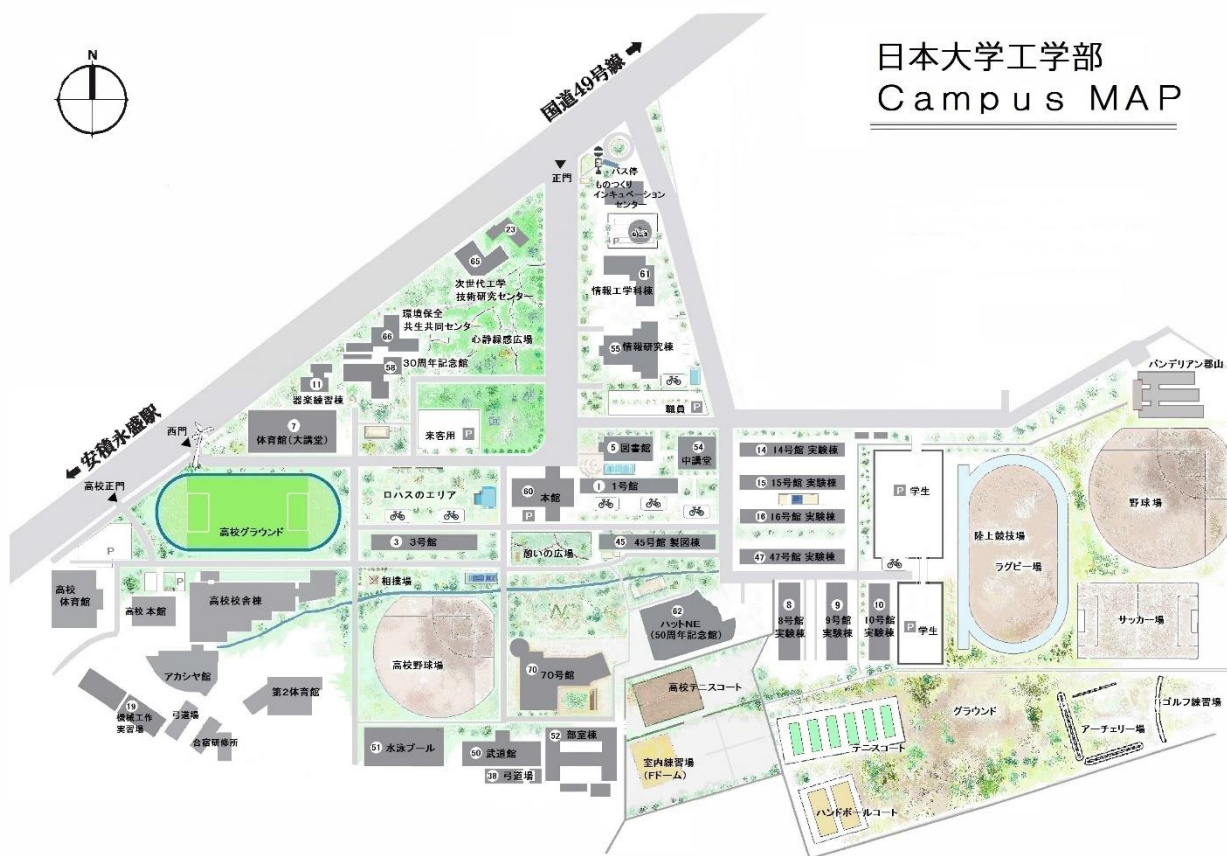
教 務 課（大学院入試係）

TEL : 024-956-8619

Mail: ceb.nyushil@nihon-u.ac.jp

〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1

（ J R東北新幹線・東北本線「郡山」駅から徳定行きバス約 20 分 ）



360° キャンパスツアー

<https://www.ce.nihon-u.ac.jp/voc/vrmap/>